

## 令和2年度SDGsチャレンジサポートプロジェクト

### 竹園高校国際科の生徒との交流会

#### (概要)

竹園高校国際科2年生の生徒と交流する機会を持たせて頂き、これまでの研究の中間成果として、本校第2学年探究学習委員の7グループが現時点での研究成果のプレゼンを行いました。

#### 記

1 目的 研究の中間成果を発表するとともに、他校生との交流を深める

2 期日 令和2年9月12日(土) 13:00~16:00

3 場所 茨城県立竹園高等学校

4 対象 第2学年探究学習委員 14名

#### 5 内容

これまでの研究の中間成果として、7グループが現時点での研究成果のプレゼンを行いました。竹園高校からも6人の生徒さんがプレゼンを行ってくれました。今年度はスタートが遅れてしまったため初めてのプレゼンでしたが、いい緊張感をもってプレゼンを行うことができました。質疑応答では、竹園高生の鋭い指摘とともに、貴重なアドバイスを頂きました。このような交流は今後も続けていきたいと思える有意義な研修となりました。

#### 6 参加した生徒の感想(一部抜粋)

・今回竹園高校で初めてプレゼンを行ったことで、プレゼンすることの難しさと自分たちの研究の不足している点を理解することが出来ました。また、色々な視点から鋭い指摘を頂き、貴重な体験をすることが出来ました。同年代の生徒のプレゼンを聞くことでこれからの研究への熱意がさらに高まりました。この交流会を生かし、これからの研究の発展に繋げていきたいです。

・人前で研究結果を発表するのが初めてだったのでよい経験になったと思います。発表中、声が詰まることが多くあったのですが、竹園高生の発表では皆さん堂々とされていました。自分たちももう何回か発表して人前での発表に少しでも慣れたかったです。竹園高校の皆さんから思ったよりも多くの質問があり、有難かったです。調べていたけれど資料にしていなかった部分について2つ3つほど質問があり、準備不足を感じました。

・今回の交流会では中間プレゼン発表だったので探求がまだまだ浅いところもありましたが、質疑

応答で竹園高校の生徒さんから質問だけでなく、その探求の～というところはこうしたらいいのではないかという意見ももらうことができ、とても勉強になりました。今後の探求では今回の交流会で得たものを生かしていきたいです。

・まず、竹園高校の探究活動は全員一人で行っているという点に驚きました。その分、個人の興味をとことん追求していると感じました。発表に関しては、説明の無駄を省き、順序立てて短い時間で伝えていました。自分たちへの質問も、客観的な視点からの質問が多く、分かりにくかった点を明確に伝えて頂きました。今後、より交流を深めたいです。

・今回の竹園高校さんとの中間発表会で、自分たちの課題点も再確認でき、また今までとは違った視点での指摘を頂き、有意義な時間になりました。同じ高校生でしか話し合えないことも話すことができ、これからの探究活動に生かしていけたらなと思いました。

## 7 交流会の様子



発表の仕方について説明



本校生のプレゼンの様子